

# 公明党 視察報告

2021. 11. 10～12

参加者 兵道顕司 中村明彦 長沢達也 植田年美 堀とめほ

記録者 植田年美



# 視察先・視察事項

11月10日（水）加古川市

ご遺族サポートコーナーについて

がん患者の医療用補整具の購入費用助成制度について

11月11日（木）明石市

男性の育児休暇取得について

11月11日（木）神戸市

観光推進事業について

11月12日（金）姫路市

観光振興について

# 加古川市 ご遺族サポートコーナーについて（1）

## ■ 事業を実施することになった経緯

- 死亡に伴う市役所での手続きは、健康保険証、税、年金など多岐にわたるため、遺族の負担が大きい。職員が手続きに伴う必要書類の作成補助や、受付窓口を一元化することで、ご遺族の負担を軽減し寄り添った対応が行えると考え、実施した。

## ■ 事業の概要

- 死亡に伴う市役所における手続きや相談について、ご遺族に寄り添い、ワンストップで提供する。

## ■ 業務内容

- 手続きの抽出、申請書の一括作成補助、受付、窓口案内、住民票・戸籍の申請補助、手続きサポートガイドの配布。

## ■ 関係各課の取り扱い業務

- 健康保険、介護保険、年金等19課59業務

## ■ 受付方法

- 原則予約制（予約優先）

## 加古川市 ご遺族サポートコーナーについて（2）

### ▶ 効果

- ▶ ご遺族の時間的、精神的負担を軽減できた。寄り添った対応ができるようになった。

### ▶ 課題

- ▶ 原則予約制としているが、予約なしで来られる方が増加しておりその対応が課題

### **今後の見通しや予定している取り組みについて**

国は、死亡相続ワンストップサービスを推進しており、ガイドラインの作成、更にはオンラインで必要な手続きが完結する仕組みを構築する計画になっている。

電子申請の導入「書かない窓口」（スマート手続き）の実現に向けて準備を進めている。

（自宅で入力できる申請書作成システムやタブレット端末を利用した申請書作成支援システムの導入など

感想 丁寧な説明で、大変わかりやすく甲府市での実現に更に意欲がわいた。市民に喜ばれている現場も拝見できて、参考になった。



# 加古川市

## がん患者用医療用補整具購入費助成事業について（1）

- 事業を実施することになった経緯
  - （国）第3期がん対策推進基本計画～がんと共生
  - （県）兵庫県がん対策推進計画～がん患者を支える社会の構築
- 現状
  - がん検診の受診率向上の取組みも進める一方で罹患率の高さや5年相対生存率の上昇からも予防の取組みだけでなく、基本計画が示す「がんと共生」の観点から、がん患者への支援が必要
- 調査
  - 「都市のがん患者への助成・支援事業調べ」をもとに同規模自治体への調査を行った。更に市内にあるがん診療連携拠点病院への医療用補整具や患者へのニーズ等の聞き取りを行った
  - 聞き取りの中から「補整具のニーズは高いが、治療費を優先するため外見のケアまで手が回らない」「手術は成功しても脱毛に心を痛めつらい思いをしている」



# 加古川市

## がん患者用医療用補整具購入費助成事業について（２）

### ▶ 結果

- ▶ 国や県が示す計画に沿う施策として、がん患者の医療用補整具の購入費助成事業の必要性が高いと判断し、令和３年度の新規事業として採択され実施。

### ▶ 制度の概要

- ▶ 別紙 1 参照

### ▶ 事業の効果

- ▶ 別紙 2 参照

### ▶ 参考資料

- ▶ 別紙 3

### ▶ 感想

- ▶ 熱心な調査・検討の結果、市民に喜ばれている事業の展開があることに感銘を受けた。がん患者様に希望を与え、前向きに闘病できる施策だと考える。本市においても、大いに参考になった。

# 明石市

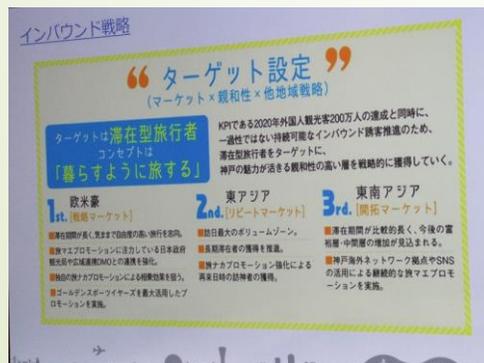
## 男性の育児休暇取得について

- 職員の育児休業の取得モデル（10 daysプラン）
  - 職員の育休取得を促進するため、出産補助休暇（2日：有給）と育児参加休暇（5日：有給）加え、育児休業（3日）の合計10日間について、子どもが1才の誕生日を迎える日までに、全ての該当職員が取得できるように取り組む。
- 明石市「育休100%」宣言について
  - ①職員は所属長へ出産予定を報告し、所属長等は職員へ休暇等に関する制度説明を行い、職員とともに休暇等の取得プランを立てる。
  - ②育児休業の取得のインセンティブとして、育児休業のうち3日間を対象に職員の掛け金のみで賄う職員互助会から支援金を支給する等の取組みを行う。
  - （別紙4参照）
- 感想 ジェンダー平等プロジェクト（（きんもくせいPJ）のスタートから始まった経緯を伺った。今後男性トイレにもおむつ替えのスペースを確保することなど、先進的な考え方に学ぶところが多く、大変貴重な研修になった。

# 神戸市

## 観光推進事業について（1）

- ▶ 令和3年度観光関連予算について説明を受ける
- ▶ 神戸市「プレミアム宿泊クーポン事業（第2弾）」
- ▶ 教育旅行・企業インセンティブツアーの誘致強化として
  - ▶ 宿泊を伴う教育旅行の商品企画に要する経費を支援する（50万円/校）
  - ▶ 市内宿泊を伴う企業インセンティブツアーの開催経緯費を支援（上限100万円）
- ▶ 飲食店の多言語メニュー作成支援
  - ▶ 飲食店等の多言語でのメニュー作成を支援するウェブサイトを構築



# 神戸市

## 観光推進事業について（2）

- ▶ 日帰り客が多い現状から宿泊客を増やす方向へ
- ▶ コンテンツ開発、プロモーションなど
- ▶ 多言語の案内版や、飲食店のメニューを多言語化へ支援
- ▶ 神戸旅・上質（大人旅）のイメージ
- ▶ コロナ後は、温泉と自然
- ▶ 神戸夜市 3事業
- ▶ 光のコンテンツ 光と神話性
- ▶ 感想 民間主導に市が応援するというスタンスは、これからの観光事業には必要だと感じた。財政規模も、ブランド力も、大きな差があるものの、10月3日の「神戸観光の日」には60以上の施設を無料開放したことや、六甲山や海や夜景をストーリーでイメージする仕掛けは、甲府市の観光事業の将来に向かって学ぶところが大きかった。熱心にご説明をいただき、感謝の思いだった。

# 姫路市

## 観光振興について（1）

- ▶ 姫路城を活かした観光施策について
- ▶ インバウンド需要の回復が見込めない中改めて国内の観光需要を喚起するため、観光資源の更なる磨き上げを行うため、
  - ▶ 魅力ある地域づくり。DMO（観光地域づくり法人）を核とした観光地域づくり
  - ▶ 姫路城生きた歴史体感プログラム（リビングヒストリー）の実施
  - ▶ 忍者を活用した体験型ナイトイベント等の実施
- ▶ コロナ禍における観光施策
  - ▶ 宿泊事業者緊急支援給付金
  - ▶ 姫路に泊まって！宿泊割引キャンペーン
  - ▶ 姫路おもてなしクーポンキャンペーン他

# 姫路市

## 観光振興について（２）

- ～姫路市presents～思い出づくり支援事業
  - 新型コロナウイルス感染症の影響により卒業式等の記念事業が出来なかった方を対象に姫路城で記念写真撮影、市内飲食店等での記念食事会等のプランを提供する思い出づくりを支援するほか、姫路城を活用した新たな魅力を発信する。

### 感想

- インバウンドによる経済効果が見込めなくなったことは、全国的に共通する課題である。姫路市は、おもてなし観光都市を推進し交流人口を増やし、魅力あるコンテンツ、シティープロモーションの展開、MICE受け入れ環境の準備等々、多くの事業展開を行っている。
- 特に感銘を受けたのが、姫路城観光客PR事業（イルミネーション フォーシーズンファンタジア）、季節の移ろいをダイナミックな光で表現し、前向きに未来を創造するきっかけとしてライトアップイベントを企画したこと。
- 思い出づくり支援事業として、結婚式や卒業記念などプロのカメラマン等による記念撮影と食事会、ホテルでの記念宿泊は、好評だったとのことである。

# 加古川市



# 明石市



# 神戸市



# 姫路市

